

菅の人気はすぐにしぼむ 今度こそ野党連合政権の実現を

「八百長総裁選挙」によって安倍政治が継承され、アベ・スガ政治になった。突然の安倍辞任は、個人的には「限りなく仮病に近い演出」だと考えている。確かに体調が悪くなっていたのは事実だろう。しかし「新しい葉が効き始めている」と本人が述べた直後の辞任記者会見。「ボクちゃんはお腹が痛くなりました」と涙目で訴えることで、モリカケ桜はどこかへ飛んでいき、河井事件、黒川定年延長問題、カジノ汚職などの報道がほぼ皆無となり、「安倍さ

ん、お疲れ様でした」「次の総理は誰か」「秋田出身の苦勞人」「パンケーキが好物」。
大手メディアが劣化し「菅ヨイショ報道」が続いた結果、なんと支持率70%。しかしこんなことは長続きしない。以下、その理由を述べる。

■飼いならされた記者クラブ

菅義偉という人物が剛腕政治家のように見えたのは、「彼がずっと官房長官だったから」だと思う。テレビに映るその姿は、これまで

は「官房長官記者会見での受け答え」

だった。主に質問するのは「菅とメシ食っている記者たち」である。事前に質問のやり取りをして、産経や読売などに質問させる。菅はあらかじめ用意した「予定稿」を語るだけ。鋭い追及もなく、答弁に窮することもない。いや、少数ながら「追求する記者」がいた。例えば東京新聞の望月衣塑子記者。望月記者のことを知らない菅は、最初こそ質問させていたが、モリカケ桜に関する鋭い質問が飛んで来たので、以後、指名しなくなった。望月記者のことをあからさまに嫌がる菅は、

ついに「あなたの質問には答えませんと冷たく言い放った。そう、菅という人物は、予定調和のやりとりしか乗り切れない。つまり台本にない質問、追及には「その指摘は当たらない」「質問に答えない」としか答えられない、レベルの低い政治家なのである。（この辺りの詳細は路上のラジオ第37回目をお聴きください）

■国会答弁でボロが出る

そんな人物が八百長で総理になった。これからは国会で野党の質問に答えなければならぬ。その国会には立憲民主党や共産党など「望月衣塑子ク

ラス」の議員たちが手ぐすね引いて待っている。追及に耐えられなくなった菅が「その指摘は当たらない」「答弁しない」などと言えば国会は紛糾し、その冷たい政治姿勢は即刻テレビで報道される。

■陰険イメージの菅&二階

8年近く続いた安倍政治では、安倍に次いで麻生がテレビに露出していた。スガ政治になれば、その役割が二階俊博に移るだろう。この二階がまた悪辣な政治を進めていく。安倍&麻生はボンボンであるがゆえに、それなり「可愛さ」があったが（笑）、菅&二階はもろに「陰険な二人」というイメージがつきまといていくだろう。

日本学術会議が推薦した候補者のうち6名の専門家をなぜ拒否したのか？ 杉田水脈という「トンデモ議員」をなぜ自民党は比例区1位にしたのか？ 東京オリンピックでの「黒い金」はどこへ行つたのか？ カジノはなぜ横浜に行こうとしているのか？（横浜は菅の地元）さらには、桜を見る会を今年から中止にした理由や菅と二階の「GOTO利権」の詳細も明らかにされていくだろう。

■支持率は必ず下がる

そうなれば「ご祝儀支持率」は下がっていく。テレビが無理やり作り上げた「菅人気」がしぼまない内に解散総選挙もあるかもしれない。コロナの収束と大阪都構想の住民投票の結果次第ではあるが。

Radio On The Street

西谷文和

路上のラジオ

ファンクラブニュース

4号 2020・10・20

発行責任者：西谷文和

連絡先：〒564-0041 大阪府吹田市泉町1-22-33

TEL 06-6170-4757 メール otayori@radiostreet.net

このニュースは募金いただいた方、講演会に参加された方に郵送しています。今後も年に4回程度発行します。

ラジオの聞き方

スマホやパソコンで「路上のラジオ」と検索してください。YOU TUBEで聞けます。チャンネル登録していただきますと、毎回お知らせが来るので便利です。



都合が悪くなったら「答弁拒否」

れいわ新撰組の山本太郎代表は「消費税5%でまともされるのなら野党共闘したい」と述べた。「ただ、急がないと選挙区調整が難しくなる」とも。(第36回目前半部分) そう、アベ・スガ政治を打倒するには大同団結が必要。引き続き「野党連合政権」の実現を目指して奮闘したいと考えている。これからも路上のラジオで発信して来ますので引き続きご支援をよろしくお願します。(本文は敬称略)



アベ・スガ政治から野党連合政権へ

あなたのご寄付で発信を続ける
「路上のラジオ」
ご支援よろしくお願いたします

【寄付の宛先】

口座番号	ゆうちょ銀行 00950-6-238014 近畿労働金庫 吹田支店 普通 8788810
口座名義	路上のラジオ (ロジヨウノラジオ)

都構想反対が猛追 大阪維新の会のウソを見破ろう

マルチ商法？ 賛成派の主張

「ウソのような本当の話です」
「とにかく1回やらせてください。やってみないとわからないでしょ?」「これがラストチャンスです。否決されたら政治家辞めます」。マルチ商法の常套句のような「訴え」が大阪にこだましている。大阪都構想について積極的に調べて、よく理解した人にとっては、これらの訴えは詐欺であることが分かる。しかし詐欺師というのは「よくわからないように」説明するものなのだ。戦前、東京市の税金を吸い上げるために軍部が東京市を解体し、特別区にした。戦後、数々の市が政令指定都市に昇格したが、いまだかつて政令指定都市が、自ら特別区への「格下げ」を願ったことはない。ちなみに東京の特別区はずっと「市に戻してほしい」と嘆願している。

格下げなので住民投票

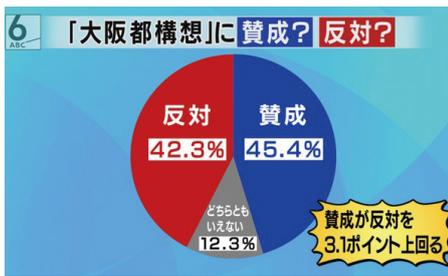
なぜ住民投票をするのか? それは一般市から政令市への移行は「格上げ」、今風に言えばアップグレードなので、住民にとって益である。だから賛否を問う必要はない。逆に政令市か

ら特別区への「格下げ」、つまりダウングレードについては行政府は勝手にできない。住民の意見を聞き、「本当にこれでいいのか?」を問わねばならない。なので住民投票なのだ。

詳細はブログで

橋下、松井、吉村という大阪維新のスリートップは平気でウソがつける政治家である。大阪市民のカネを吸い上げて、それをカジノや万博に回す。バックにいるのが、菅官邸と吉本興業、関西財界。この利権の構造をブログにまとめてみた。
<https://www.nowiraq.com/blog/> (イラクの子どもを救う会)のホームページから「活動報告」をクリック)

リスナーのみなさんには、ぜひお読みいただき、拡散して



「都構想反対」が急増。激戦になっている

ただきたい。住民投票の投票票日まであとわずか。大阪市がなくなるともう元には戻らない。この住民投票のプロパガンダは、憲法改悪時の国民投票の予行演習だ、とも言われている。「反対」が勝てば、総選挙での野党共闘にもつながっていくし、菅政権にも大打撃になる。正念場を迎えている。



中村哲さんと中村さんのW受賞や」と思っています。

医師でペンシャワール会現地代表の中村哲さんが凶弾に倒れられて、もうすぐ1年。今年も「路上のラジオ」と「イラクの子どもを救う会」などの共催で(仮称)「中村哲さんの足跡に感謝し、遺志を引き継ぐ集い」を開催したいと考えています。日時や場所などの詳細は次号でお伝えできると思います。今年のノーベル平和賞は「国連食糧計画」(WFP)でした。「食べ物があれば人々は争いませぬ。用水路ができて、この地区は治安が良いですよ」。中村さんの言葉を思い出

編集長のひとり言



汚染水の放出を止めれば、すべての原発が止まる

いつも「路上のラジオ」をお聴きくださりありがとうございます。もうどれくらいこのいったラジオによる運動に関わらせていただいているか思いを巡らせてみました。MBS「たねときジャーナル」存続運動から生まれた「ラジオ・フォーラム」、その後継の「自由なラジオ」と制作を担当して参りました。そしていつも凛としてそのど真ん中に存在していた西谷さんと今、この「路上のラジオ」で一緒にさせていただいています。

普通にラジオ屋をしているだけでは滅多にめぐり会えないゲストの皆様を、次々に連れてくる西谷さんのブックイング力にはいつも感服しています。私も負けじと腕によりをかけて番組を録り、編集して世に送り出します。一番時間がかかるのがその「編集」です。この番組はネットのみならずラジオ局でも放送していただいているので、そこには大小さまざまなルールが存在します。音声を整える技

性物質はどこへ行くか？ 日本の場合には全部、青森県六ヶ所村の再処理工場に持っていくという計画。再処理工場では使用済み燃料をドロドロに溶かしてプルトニウムを取り出す。その後、燃え残りのウランなど放射性物質を何とかして捕まえる。しかしトリチウムは無理。じゃあどうするのか？ 再処理工場の場合は、全部海へ流します。——えっ、青森県のキレイな海へ。

小出 その量は1年間に燃料800トン分。福島原発から出ている「トリチウム汚染水」は燃料200トン分ですからその4倍。

——ひどい話ですね。そこには漁師も農民も生活してるのに。

小出 もし福島の200トン分から出る

るトリチウムを流してはいけない、となると再処理工場は動かさないのです。だから国も東電も「福島から出る汚染水は何とすることもない」「騒ぐほどのことではない」と。

——原子力マフィアの連中は「当たり前」のことなんですね。

小出 ここを一步でも譲ってしまったら日本の原子力は崩壊してしまう。彼らは絶対に譲らない。

唯一の解決方法は原発ゼロ

——トリチウムの半減期は何年ですか？

小出 12、3年なので半減期の10倍、つまり123年閉じ込めることができれば、1000分の1まで減りま

術的なことや時間管理はもちろん、内容には放送倫理がつきまといま。あれ？「路上のラジオ」は「何の付度も、自粛も、タブーもなくお送りしているラジオ番組」では？・・・ですからいつも私も長い時間をかけて全力で戦います。番組を心待ちにしてくださっているリスナーの皆さまからの励ましやメッセージやご寄付、そしていつも広い心でこの挑戦的な番組を放送してくださっているラジオ局プロデューサーの方からの無言の応援も背負いながらの作業です。

電波を取り上げると発言したとんでもない総務大臣もいました。「ラジオ・フォーラム」時代は、とある局の放送番組審議会にかかり偏向放送とされ、放送を打ち切られたこともありました。さて、どこまで挑戦できるのか、日々戦闘状態で番組と向き合います。村度する相手がないのでどんな主張も臆せずオンエアする方針は大前提とするも、一方的

な伝達には誤解、不理解がつきまといま。聴く側の置かれた立場、環境によつては意図せず誰かを傷つけてしまうこともないとも言えません。何十年ラジオをやっても電波の先を思い描くことはとても重い課題であり、ましてやこのようなメッセージ性の強い番組ならば尚更です。「事実」と「虚構」、「真実」と「虚実」、「正」と「誤」について深く考えつづける日々です。

大きな声を出せる者の主張は放っておいても伝わるわけです。その中でかき消される市井の中のか細い声を届けるためのこの番組が「偏向放送」？上等じゃないですか！皆さまからも忌憚のないご意見をお寄せください。メッセージは、西谷さんとふたりでいつも全てに目を通して考えて続けていきます。

(ディレクター・山本素)

編集後記

このニュースがみなさんのお手元に届く頃、首尾よく行けば私は中東です。出発日まで私がコロナの陰性であることと飛行機が予定通り飛べば、ですが、難民キャンプこそ3密ですので、コロナが襲ってくればひとたまりもなく、蔓延します。戦争と干ばつで困窮する人々に何ができるのか、現地取材ができればいいな、と考えています。

——よくわかりました。ありがとうございました。

このインタビュの全文は「安倍、菅、維新。8年間の嘘を暴く」に掲載されています。ぜひこの内容を拡散してください。

このニュースがみなさんのお手元に届く頃、首尾よく行けば私は中東です。出発日まで私がコロナの陰性であることと飛行機が予定通り飛べば、ですが、難民キャンプこそ3密ですので、コロナが襲ってくればひとたまりもなく、蔓延します。戦争と干ばつで困窮する人々に何ができるのか、現地取材ができればいいな、と考えています。